

平成23年度 事業報告書

1. 平成23年度に開催した主な会議・会合

(1) 第91回定時総会

平成23年6月20日 1600～1730 海事センタービル2階会議室

出席者 正会員367名（出席37名、委任状330名）

次の議案を議決した。

- ① 平成22年度事業報告、会務報告並びに決算報告について
- ② 平成23年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
- ③ 基本財産取崩し計画について
- ④ 理事並びに監事の改選について
- ⑤ 会員外監事の選出について
- ⑥ 新公益法人制度移行への対応全般

報告事項

- ・ 名誉会員並びに特別会員の推薦について

(2) 評議員会

平成23年5月20日 1200～1300 海事センタービル2階会議室

出席者 評議員47名（出席4名、書面表決43名）

次の議案を議決した。

- ① 平成22年度事業報告並びに決算報告及び財産目録等の承認について

(3) 理事会

(第1回)

平成23年4月20日 1200～1320 本部会議室

出席者 理事33名（出席17名、書面表決16名）監事2名

次の議案を議決した。

- ① 規程並びに内規集に「公印管理規程」（案）の追加について
- ② 一般社団法人「認可」申請時の社員選出に関する経緯並びに次回以降の手続きについて
- ③ 一般社団法人移行直後の公益目的支出計画(案)の基本方針について
- ④ 東日本大震災の義援金募集と使用方法について

報告事項

- ・ 横浜会館整備の経緯及び今後の予定並びにそれに伴う基本財産取崩しについて

(第2回)

平成23年5月20日 1300～1430 海事センタービル2階会議室

出席者 理事34名（出席25名、書面表決9名）監事2名

次の議案を議決した。

- ① 平成22年度事業報告並びに決算報告及び財産目録等の承認について
- ② 特別会員の推薦について
- ③ 一般社団法人「認可」申請時の公益目的支出計画(案)並びに申請書について
- ④ 基本財産取崩しについて

(第3回)

平成23年6月30日 1200～1330 本部会議室

出席者 理事36名（出席15名、書面表決21名）監事2名

次の議案を議決した。

- ① 常任役員の選任について
- ② 評議員の改選について
- ③ 相談役並びに顧問の推薦について
- ④ 執行部の機能拡大並びに会館問題検討のための特設委員会設置について

報告事項

- ・各常任委員会の委員長について

(第4回)

平成23年11月4日 1300～1600 海事センタービル2階会議室

出席者 理事27名（出席27名）監事2名

報告事項

- ・平成23年度上期決算報告
- ・一般社団法人への移行申請進捗状況報告
- ・本部、横浜、神戸会館整備状況報告
- ・会長、副会長、事務局打合せ報告
- ・今村理事の建議について

(第5回)

平成24年3月15日 1330～1500 海事センタービル7階会議室

出席者 理事 36名（出席 17名、書面表決 19名）監事 2名

次の議案を議決した。

- ① 平成24年度定時総会開催日程について
- ② 平成24年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
- ③ 一般社団法人への移行認可に伴う案件について
- ④ 東京・神戸両大学への寄附について

報告事項

- ・横浜会館整備結果並びに本部ロビー、会議室の改造について
- ・一般社団法人移行時までの期間限定付き理事16名並びに監事4名の辞任届の提出について
- ・HP公開資料の再チェックと必要情報の公開
- ・解散、設立の登記後、遅滞なく内閣総理大臣、国土交通省にその旨を届け出
- ・東日本大震災の義援金の使途について

(4) 監事監査

平成23年5月11日 1100～1200 本部会議室

監事3名による平成22年度監査を実施

(5) 常設委員会（主たる審議、調査並びに意見交換事項）

- ① 会務委員会（佐々木委員長、委員10名、特別委員1名、委員会3回開催）
 - ・定時総会、理事会等の開催計画、議案等の説明
 - ・平成23年度事業報告案及び平成24年度事業計画案の審議
 - ・新公益法人制度への対応全般についての審議
 - ・東日本大震災義援金募集並びに使途について
 - ・東京、神戸両大学への寄附について
 - ・ボランティアクラブの活動状況報告
- ② 海事問題調査委員会（平塚委員長、委員8名、委員会3回開催）
 - ・「安全と環境」を大テーマに今年度は「海賊」問題と「環境機器」について意見交換。
 - ・益々拡大する「海賊」問題について解説記事を取り纏める。
（平成24年度会誌「海洋」で掲載予定）
 - ・「真の海事立国に向けて」では、会員からの投稿などもあり、これらの反響などを見ながら第3フェーズの進め方を検討中。
- ③ 編集委員会（村山委員長、委員10名、委員会5回開催）
 - ・会誌「海洋」発行の企画、編集（年5回発行）
 - ・特別記事 特別展示「明治丸の航跡を求めて」への天皇皇后両陛下下行幸啓を終えて
- ④ 企画委員会（赤峯委員長、委員6名、委員会2回開催）
 - ・海洋会の将来について意見交換

(6) 支部長連絡会議

平成 23 年 5 月 20 日 1 4 4 5 ~ 1 6 3 0 本部 6 階会議室

出席者 (支部長) 1 2 名 (本部) 5 名

- 一般社団法人「認可」申請時の公益目的支出計画(案)並びに申請書について
- 本部及び横浜・神戸会館の整備計画について
- 各支部の現状並びに主要な活動報告

(7) 主な会合

- ① 会員懇親会 (第 91 回定時総会終了後)
平成 23 年 6 月 20 日 1 8 0 0 ~ 1 9 3 0 本部会館
出席者 7 2 名 (来賓 1 9 名、会員 4 3 名 学生 1 0 名)
- ② 新年賀詞交歓会 (本年度叙勲等受賞者紹介)
平成 24 年 1 月 1 2 日 1 2 0 0 ~ 1 3 3 0 本部会館
出席者 105 名 (来賓 42 名、会員 63 名)

2. 事業関係

(1) 船員・海事に関わる調査研究

- ① 3 年前より大テーマに掲げている「安全と環境」の中、海事関係に関する中テーマをとりあげ、委員間での勉強会並びに最新情報を取り寄せて発表を行った。
- ② 上記で議論した内容を会員への情宣の一環として、易しい解説記事に纏め上げて会誌「海洋」に掲載した。

(2) 海事思想の普及に関わる調査研究

- ① 祝日「海の日」を主とする関係諸行事参加、広報活動への協力
- ② 重要文化財「明治丸」保存の推進に関わる諸活動の実施
- ③ 神戸大学海事科学部附属海事博物館一般公開に関わる諸活動の実施
- ④ 海事思想普及活動の一環として、会員の母校である高等学校に出向いて、海事関係の教育機関への進学を勧めている。

(3) 会誌等の発行

- ① 会誌「海洋」(No. 872 ~ No. 876 年 5 回発行)
「海洋」は毎回約 5,800 部印刷。発送先内訳は、会員向け約 5,000 部、准員約 45 部、東京・神戸・海技大学の学生向け贈呈約 130 部、海外約 30 部、新入会員獲得用約 30 部、未納会員用に 500 部、一般購読者希望者への贈呈約 10 部となっている。

(4) 講演会等の開催 (開催日時、場所、出席人数、講演題目並びに講師)

- ① 東京支部
23. 12. 5 海事センタービル 8 階会議室 (32 名)
「原発事故について」 元動力炉・核燃料開発事業団 (東京 E-11) 谷山 洋氏
- ② 横浜支部
24. 3. 13 横浜海洋会館会議室 (30 名)
「明治 8 年の小笠原調査における明治丸」 (清水 N-6) 伊藤 喜市氏
- ③ 神戸支部
24. 1. 28 練習船海王丸にて講演会
「次世代燃料について」 神戸大学海事科学部研究科准教授 段 智久氏
「社会人に向けて」 日本郵船(株)関西支店 黒田 富治氏
24. 2. 22 練習船大成丸にて講演会
「次世代燃料について」 神戸大学海事科学部研究科准教授 段 智久氏
「社会人に向けて」 日本機関士協会 副会長 山田 嘉道氏
- ④ 名古屋支部
23. 11. 7 ホテルグランコート “オーキッドガーデン” (21 名)
「災害時における海の道支援と商船・医・工学連携」
鳥羽商船高等専門学校 制御情報工学科教授 坂牧 孝則氏
- ⑤ 富山支部
23. 11. 26 「初代海王丸の現状について」
(財)伏木富山港・海王丸財団 須賀 達彦氏

「寄り回り波の予報について」

富山高等専門学校 商船学科准教授 河合 雅司氏

(5) 会館の運営

- ① 神戸会館 会館の有効活用を模索、古くなった空調機の更新工事を実施。
- ② 横浜会館 昨年度に引き続き、横浜市の「歴史的建造物」として登録されたので横浜市からの助成金を仰ぎながら、内外装の補修工事を実施。

(6) 会員の福利厚生

会員からの就職、転職等の各種相談事項への対応
東日本大震災で被災された会員への支援金の募集及び被災会員への配布活動

(7) 両大学及び学生との交流等

- ① 東京海洋大学海洋工学部、神戸大学海事科学部
 - 卒業時の海洋会賞贈呈
 - 東京海洋大学海洋工学部
 - 海事システム工学科 航海システムコース 石渡 淳
 - 同 情報システムコース 笹原 裕太郎
 - 海洋電子機械工学科 機関システム工学コース 後藤 拓也
 - 同 制御システム工学コース 田村 翔
 - 流通情報工学科 大和 愛実
 - 神戸大学海事科学部
 - 海事技術マネジメント学科（航海分野） 竹間 美琴
 - 同（機関分野） 平井 健史
 - 海洋ロジスティクス科学科 森田 平
 - マリンエンジニアリング学科 金沢 未祐
 - 海洋工学部、海事科学部支援のための寄附
 - 学生祭等支援（海王祭、深江祭等）
 - 会誌「海洋」の贈呈
 - 准員（学生会員）制度発足並びに越中島支部設立
- ② 航海訓練所
 - 図書の寄贈
 - 遠洋航海出港時の見送り、練習船遠洋航海出港見送り横断幕寄贈

(8) 支部活動の推進（活動概要は「支部等の状況」を参照）

- ① 支部長連絡会議の開催（平成 23 年 5 月 20 日）
- ② 支部補給金の配布
- ③ 海外海洋会の通信費等の支援
- ④ 横浜会館は、横浜市からの助成金を仰ぎながら、内・外装改修工事を実施

(9) 各職域、サークル活動の支援

損保海洋会等の職域、運動部OB会等

(10) ボランティアクラブ活動

- ① 重要文化財「明治丸」一般公開、ビーチクリーンアップ、海事思想普及び活動、その他について各部会別実施
- ② 会誌編集並びに発送業務の支援
会費未納会員への督促業務支援

3. 会務関係

(1) 名誉会員並びに特別会員の推薦

- ① 特別会員 藤阪 貴彦（東京海洋大学）
渡辺 大輔（東京海洋大学）
佐保 博章（神戸大学）

(2) 新会員の加入推進並びに会費未納会員への入金促進活動

新卒業者は、東京海洋大学海洋工学部、神戸大学海事科学部、独立行政法人航海訓練所、各海運会社等の協力により 114 名が入会、既卒者の未入会者 2 名が入会。

また、新会員管理システムを利用して、未納会費入金の促進活動を実施した結果、66名の会員から入金があった。

(3) 財政上の諸対策

1. 増収対策

- 銀行、郵便局による会費自動振込制度の拡大
- 会費の職域毎納入の拡大
- 会費の長期滞納者への督促
- 支部組織を通じての会費納入依頼
- 郵送ラベル提供等によるクラス会支援を通じての会費請求
- 会誌広告料収入の増収確保
- 不動産賃貸料収入の確保

2. 諸経費削減対策

- 会員有志の会誌発送業務による通信運搬費の削減
- 従来から継続していた会務の内、不要、不急事項の洗い出し

4. 本会 会員数

(1) 正会員（社員選挙の選挙及び被選挙権保有者）

① 平成22年度末（平成23年3月31日現在）	5,054名
② 平成23年度中の入会者	114名
③ 平成23年度中の再入会者	2名
④ 平成23年度中の物故者	154名
⑤ 平成23年度中の退会者	194名

平成23年度末（平成24年3月31日現在） 4,822名

(2) 准員 48名

(3) 定款9条(4)により会員資格喪失中の者
及び住所等不明の会員 6,793名

(4) 名誉会員 3名

(5) 特別会員 100名

会員数合計 11,766名

5. 受賞会員

(1) 平成23年度生存者叙勲、褒章及び大臣表彰（順不動）

〈生存者叙勲〉

（春季） 足達 忠夫 大久保洋三 田中 章正 萩原 互 上野 勝弘

（秋季） 赤岡 隆夫 田村 好弘 八木 嘉幸

〈褒章〉

（春季） 小野 政勝 近藤 松美 出谷 囊次 根来 孝行 福地 武

（秋季） 原田 眞 堀淵 毅良 森田 正信

〈海事功労者〉（国土交通大臣表彰）

永野 修 栗島 敏幸 小林 武人 山田 徹郎 竹中 重高

能勢 正純 佐藤 克弘 内田 正伸 木原 邦夫 増渕 忠

笠 治雄 北村 恒 西原 裕人 塩沢 健一 小峰 信正

三井 英三 大久保眞顯 原田深二郎 永田 修治 下野 勝郎

6. 役員等の逝去

顧問	南野 孝一 (23.3.16)	木畑 公一 (23.5.3)	橋本 政雄 (23.5.13)
	村上 行示 (23.6.20)	丸山 茂夫 (23.9.8)	小川 郁男 (23.10.7)
	松藤 悟 (23.11.12)	藪内 稔 (23.12.1)	

7. 支部の状況

(1) 支部の活動状況（総会、各委員会、主要事業のみ）

支部名	総会	支部委員会等	主要事業
東 京	23. 6. 18 海事センタービル 2 階 終了後本部懇親会	支部委員会 3 回	講演会（内容は前掲通り） 支部懇親会 23. 12. 5
横 浜	23. 5. 10 横浜会館 終了後懇親会 （158 名）	常任委員会 5 回 支部委員会 7 回 支部監査	会員懇親会（春）23. 5. 11 (56 名) 会員懇親会（秋）並びに 受賞者祝賀会 23. 12. 13 賀詞交換会 24. 1. 10 「海の日」前夜祭 23. 7. 15 (116 名) 練習船入港/遠洋航海出港見送り ビーチクリーンアップ 1 回（8 名） 講演会（内容は前掲通り）
神 戸	23. 6. 11 神戸会館 終了後懇親会	支部委員会 3 回 支部監査	海事科学部卒業生の入会勧誘手続 同学部卒業式等諸行事参画 受賞者祝賀会、忘年会（44 名） 23. 12. 1 賀詞交換会 24. 1. 12 練習船入港時入会勧誘のため訪船 講演会（内容は前掲通り）
関 門	23. 12. 2 あかしあ 終了後忘年会（26 名）	拡大支部委員会 3 回 支部委員会 1 回	洋葉会との合同会合 23. 9. 16 (24 名)
清 水	24. 1. 28 やすい軒 終了後新年会 (28 名)	支部委員会 1 回	納涼会 23. 8. 20 (25 名)
函 館	23. 8. 20 四季海鮮 旬花	支部役員会 1 回	練習船歓迎訪船幹部と懇談会 海王丸 23. 8. 19 大成丸 23. 10. 8 銀河丸 23. 10. 13
北海道	23. 11. 8 海の音 終了後懇親会 （15 名）	支部委員会 2 回 6 月 14 日 7 名 1 月 26 日 7 名	小樽海洋技術学校行事出席 若葉会との交流会
中 国	23. 5. 29 ひろしま国際ホテル	支部委員会 2 回	新年賀詞交換会 24. 1. 22 (15 名) カッターレース 23. 7. 29 (10 名)
長 崎	23. 6. 18 こやま 終了後懇親会 (38 名)	支部委員会 5 回	新年会 24. 2. 10 (37 名) 「2011 長崎帆船まつり」に協賛 海の日記念式典参加 22. 7. 20, 21, 30 練習船入港祝い、訪船

名古屋	23.1.20 ホテルグランコート 終了後賀詞交換会 (18名)	支部委員会 4回	講演会 (内容は前掲通り) 練習船歓迎訪船 大成丸 23.5.20 銀河丸 23.7.29 海王丸 23.11.4
四国	23.10.10 高知市 終了後懇親会 9名 懇親会終了後、柚木院長 (清水1期)による健康 検査を実施	支部委員会 1回	賀詞交換会 24.2.1 練習船歓迎訪船 青雲丸 23.5.19 海王丸 23.11.14 青雲丸 23.11.24
鹿児島	24.2.6 ホテル福丸 終了後洋葉会と 合同懇親会(12名)	支部委員会 2回	新年賀詞交換会 24.1.17(9名) 海の日歌唱コンクール参加 23.7.10, 7.18 練習船歓迎訪船 海王丸 24.2
東北	23.5.21	支部役員会 4回 東日本大震災状況調査 義援金給付 (一、二次)	折り紙教室 3回 (44名)
千葉	23.12.17 蕪村 (6名)	支部委員会 1回	
富山	23.11.26 ホテルときわ 終了後懇親会(8名)	支部委員会 1回	講演会 (内容は前掲通り)
越中島支部		支部委員会 1回 (その他メールで随時連絡)	新入生准員勧誘 卒業生名簿整理 '04.3 移行終了 卒業生への名簿整備協力依頼